オーディオ実験室収載

Sonica DAC の展開(12)
—CD リッピング—

１．はじめに

FIDATA HFAS1-S10は、2016年末のファームウェアのアップデートにより「fidata CDリッピング」および「fidata CDトランスポート」を利用できることになりました。

http://www.iodata.jp/news/2016/information/fidata-update.htm

このうち、後者についてはました。FIDATA HFAS1-S10の活用(20)で報告いたしました。今回は、FIDATAがインターネットに繋がったことによる前者の「fidata CD リッピング」を実施することにしました。

２．Sonica DAC の試聴方法

ファームウェアのアップデートに関する上記サイトの記載は次のとおりです。

「fidata CD リッピング」は、音楽 CD をパソコンなしで HFAS1 に取り込む機能です。本機に USB 外付 DVD／Blu-ray ドライブを接続することでご利用いただけます。ボタンひとつ押すだけのシンプル操作で、楽曲情報・アルバムアートを自動取得する利便性と、ビットパーフェクトリッピングを両立したこだわりの CD リッピング機能です。

・本体ボタンを押すだけの簡単スタート（自動設定も可能です）
・PCM 形式（44.1kHz／16bit）で（WAV、FLAC）のどちらかで保存
・FLAC 型式は「無圧縮」をはじめ 3 段階の圧縮レベルから選択できる
・Gracenote®Music ID®による楽曲情報およびアートワークを自動取得
・楽曲データ比較データベース「AccurateRip™」と連携してビットパーフェクト判定
・判定 NG の場合は、自動的にリッピング条件を変更してリトライ
・リッピングが完了すると、DVD／Blu-ray ドライブのトレイを自動排出

上記では、条件設定をどこでやるかの記載がないので、戸惑いましたが、どうやら

LANDISK を起動して FIDATA のアイコンで右クリックし、設定画面に入って「USB CD/DVD/BD ドライブ設定」にある「CD/DVD/BD ドライブ操作設定」>「リッピング操作」から設定を行うことが分かりました。上記の説明は極めて不親切です。下記 phileweb の情報がまだしもましですが、それでも LANDISK を起動することの記載がありません。

http://www.phileweb.com/news/audio/201612/14/18176.html

リッピングそのものは、本体ボタンを押すだけでスタートし、終了すればトレイが自動排出されました。

リッピングされた WAV ファイルは「contents」下の「CD Library」フォルダーに簡単な名前がつけられて収納されています。

３． Sonica DAC の試聴結果

再生アプリを起動して、「contents」下の「CD Library」フォルダーにつけられて収納されている CD のリッピンググループを開けると各 Track がメタデータごと表示されますので、それらを指定して再生を開始します。

再生は Kinsky による FIDATA HFAS1-S10→Sonica DAC の USB 直結の再生と Sonica アプリによる FIDATA HFAS1-S10→Sonica DAC のスイッチングハブ経由の再生が問題なく実施できました。

音質については下記を比較しました。

①CD ドライブからの USB 直結の CD ストリーミング再生

②HFAS1-S10 からのリッピング WAV ファイルの USB 直結再生

③CD ドライブからのネットワーク経由の CD ストリーミング再生

④HFAS1-S10 からのリッピング WAV ファイルのネットワーク経由の再生

まず、①および②と③および④を比較すると USB 直結再生の①および②の方がネットワーク経由の再生より、よりダイレクトな表現で、③および④のネットワーク経由の再生は少しソフトになる印象はこれまでの経験どおりです。

①の CD ストリーミング再生と②の HFAS1-S10 からのリッピング WAV ファイルの比較では、SSD から読み出すだけあって②の方が安定感があります。③の CD ストリーミング再生と④の HFAS1-S10 からのリッピング WAV ファイルの比較では、ネットワーク経由のためか、違いを聴き分けることはできませんでした。

４．まとめ

FIDATA　HFAS1-S10 がインターネットに繋がったことによる「fidata CD リッピング」が可能になりました。リッピングした音源は FIDATA HFAS1-S10→Sonica DAC の USB 直結の再生、および FIDATA HFAS1-S10→Sonica DAC のスイッチングハブ経由の再生ともが問題なく実施できました。

リッピングの条件設定に関しては説明が不親切です。

以上